

# アジェンダ

タイムライン	タイトル	概要	講演者
12:45 - 13:00 (15)	受付	-	-
13:00 - 13:05 (5)	開会のご挨拶	-	3D-DTPD ものづくりフォーラム代表
13:05 - 13:40 (35)	基調講演	三次元 CAD 情報標準化専門委員会では、電機精密製品設計と製造の三次元 CAD 情報に関する課題を解決するために、3DA モデルと DTPD と 3D 正運用を提唱しました。専門委員会会員各社で適用が進められている背景、効果と課題を説明し、ものづくり DX への備えを紹介します。	一般社団法人電子情報技術産業協会 藤沼 知久 様
13:40 - 15:00 (80)	フォーラム発表 「真に必要な公差検討」 3DA を活用した新プロセス	3DA は、MBD の推進に合わせて一時流行したものの、普及にあたっての障壁の多さから下火になってしまいました。本セミナーでは新規格の登場により見直されつつある 3DA にスポットを当て、3DA を活用した設計の新プロセスをご紹介します。このプロセスでは、設計の初期段階での公差解析と、機能に対して真に必要な公差の見直しが可能となり、図面の簡略化や未測定公差の適正管理等のメリットが期待できます。	井上 孝之 様 セイコーエプソン株式会社 堀江 星潤 様 aPriori Technologies, Inc. 深津 昌俊 様 サイバネットシステム株式会社 黛 忠広 様 富士フィルムビジネスイノベーション株式会社 藤本 出 様 PTC ジャパン株式会社 芸林 盾
15:00 - 15:30 (30)	休憩	会場内ベンダー展示 (PTC ジャパン株式会社、サイバネットシステム株式会社、aPriori. Inc、富士フィルムビジネスイノベーション株式会社)	-

<p>15:30 - 17:00 (90)</p>	<p>パネルディスカッション 「3DAの現在できること、 今後の課題」</p>	<p>3DAについて長年活躍してきた達人に加え、3DAに重要なソフトウェア業界の面々がパネリストとして加わり、現在の3DAや将来に向けての討論を行います。来場者やオンラインの参加者も巻き込み、今後の3DAを占う上で重要なパネルになるでしょう。</p>	<p>パネリスト： 井上 孝之 様 株式会社東芝 藤沼 知久 様 セイコーエプソン株式会社 堀江 星潤 様 サイバネットシステム株式 会社 黛 忠広 様 aPriori Technologies, Inc. 深津 昌俊 様 富士フイルムビジネスイノ ベーション株式会社 藤本 出 様 MC： PTC ジャパン株式会社 芸林 盾</p>
<p>17:00</p>	<p>閉会のご挨拶</p>	<p>-</p>	<p>3D-DTPD ものづくりフォーラ ム代表</p>